

外国人に伝わりやすい 『やさしい日本語』講座

「やさしい日本語」とは、阪神淡路大震災をきっかけに生まれた、普段使っている言葉を誰にでもわかるように配慮した日本語のことです。

金沢市には、現在、約6,700人の外国人が暮らしています。皆さんの住んでいる町や職場、学校、お店など、身近な場所で外国人住民と接する機会が増えたのではないのでしょうか。外国人と私たちの共通言語である「やさしい日本語」を一緒に学んでみませんか。

日時 2025年1月26日（日）13:30～15:00

開催形式 対面およびオンライン(ZOOM)でのハイブリッド開催

**会場
(対面)** 石川県国際交流センター(本町1-5-3リファーレ4階)

対象 一般（高校生以上）

定員 先着130名（対面：30名、オンライン(ZOOM)：100名）

参加費 無料

申込 Googleform(<https://forms.gle/DQ9HqJySJZv1ReGb6>)
または下記を記載の上、メール(kief-event@kief.jp)で
申し込み

①氏名②住所③電話番号④講座名

申込締切：1月24日(金)17時



講師：深澤 のぞみ

金沢大学名誉教授

日本語まなびサポート北陸 代表理事



セミナー内容

- ・「やさしい日本語」って何だろう？
- ・なぜ「やさしい日本語」が有効なの？
- ・「やさしい日本語」の基本と使い方のコツ

<やさしい日本語の例>

高台に避難してください

→高いところに逃げてください